

## C-1 指導案

### 公民科学習指導案

指導者 石川県立七尾高等学校・教諭

指導日時・教室 平成20年7月8日(火)7限目 教室名 15H  
対象生徒・集団 普通科1年生41人(内訳15H41人)  
科目名 現代社会(単位数 2)  
使用教科書 現代社会(東京書籍)

#### 1 単元名 第2部 第2章 現代の経済と国民福祉

##### 1 経済のしくみ ③ 市場経済のしくみーその機能と限界ー

#### 2 単元の目標

- ・市場経済における「価格の自動調節機能」や、様々な要因によって需要・供給曲線が移動し、均衡価格も変化することを理解し、その知識を身に付けている。【知識・理解】
- ・「市場の失敗」に至る経緯を理解し、市場経済が自由放任主義のもと企業の生産と供給だけに委ねられた場合に発生する様々な問題を見出し、多角的に考察している。【思考・判断】

#### 3 指導に当たって

##### (1) 生徒の状況

環境問題や国際化、少子・高齢社会について学習した際、グループごとに話し合っ、その結果を発表する場面を設けたところ、積極的に考え、意見を発表する生徒がよく見られた。ミニ小論文を課しても、大半の生徒が短時間で書き上げた。小学校・中学校で、調べ考えて、討論し発表する学習などを重ねてきた成果であろう。ただし、その知識・理解はまだ浅く、広め深めていくことが必要である。

##### (2) 指導方針

生徒たちは授業の中で自分の考えを発表する場を求めており、また、他の生徒の考えを知ることに関心を持っている。現代社会の学習内容は、中学校の公民科と関連が深く、多くの知識が活用できることから、生徒たちが考え、発言する場を積極的に設けて、生徒たちの授業における参加度を高めていく。生徒たちの発言をいかしながら、経済原理や現代社会における経済問題の原因などに考えが及び、問題意識を持って学べるようにしていく。

##### (3) 教材選定の理由

私たちの生活は経済と切り離して成立しない。本単元は私たちが暮らす資本主義社会の中核をなす原理のしくみと課題について学習するもので、これからの学習のベースとなるものである。現代社会に起こる様々な経済問題を取り上げて、その背景にある経済原理などを学習することで、現代社会を分析する力を身に付けさせ、より良い社会を築こうとする主体的な姿勢を育成していくために本単元を選定した。

#### 4 単元の指導計画(総時数 2時間)

第1時 市場経済のしくみ (1時間)・・・本時

第2時 市場の失敗 (1時間)

#### 5 本時の指導と評価の計画(第三次 第1時)

##### (1) 本時のねらい

- ・市場経済における「価格の自動調節機能」や様々な要因によって需要・供給曲線が移動し、均

衡価格も変化することを理解し、その知識を身に付けている。【知識・理解】

(2) 準備・資料等 実物投影機、液晶プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード用マーカー  
ワークシート、商品（値引きシール付き）

(3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の指導・留意点	評価規準【観点】 (評価方法)
導入 5分	○テーマの概要	○市場経済のしくみについて学習することを教える。	○値引きシールが貼られた身近な商品例などを挙げ、興味・関心を持たせる。 ○価格が変動することを意識させながら、本時の学習テーマを伝える。	
展開 40分	○需要・供給曲線の特徴  ○価格と需給曲線との関係  ○価格の自動調節機能  ○需給曲線の動きと価格の変化	○需要曲線と供給曲線を区別する。  ○均衡価格とそれ以外の価格における需要量と供給量の関係について考え発表する。  ○価格の自動調節機能(市場機構、アダム＝スミスの唱えた「神の見えざる手」)について知る。  ○価格以外の要因(所得の上昇、原材料費の値上げなど)によって需要・供給曲線が移動し、価格が変化することを考え発表する。	○ワークシートを配付する。 ○完全な自由競争市場であることを説明する。 解答が出にくい場合は、生徒たちがイメージしやすい需要曲線(買い手)から見分けさせる。  ○ワークシートのグラフを示し、説明する。  ○需要と供給のバランスをとるように価格が上下することを理解させる。  ○需要・供給曲線の移動と価格の変化について、グループで考えさせ発表させる。 ○市場経済のしくみに対する理解を深化させる。	○市場経済における価格の自動調節機能や、様々な要因によって需給曲線が移動し、均衡価格も変化することを理解している。 【知識・理解】 (発表、ワークシートの記入・提出)
まとめ 5分	○次時の課題	○市場の失敗について学習することを教える。	○価格の自動調節機能がうまく機能していない事例を示し、次時で学習することを伝える。	